

# お手入れ方法

## 毎日のお手入れ

- 運転前後には必ず各箇所の洗浄を行ってください。
- ・蓋・天板・キャビネットは、水滴が残ったままで放置しないで、清潔な布でふき取ってください。
- ・ステンレスも錆びる事が有ります。

## 一ヶ月に1回のお手入れ

- エアフィルタの掃除を必ず行ってください。

# 消耗部品

- アイスセパレータ・攪拌モータと攪拌ハネ・エアフィルタ・洗浄ブラシ

# 故障かな？と思ったら

- 製造元(オキセン株式会社)のお客様相談窓口へ連絡ください。

# 保証とアフターサービス

## ■保証書

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みの後、保管してください。

**保証期間：お買い上げ日より本体1年間**

- ・修理・使い方などのご相談は、まずお買い上げの取扱店にお申し付けください。

# 仕様・外形図

## ●ロック氷（セパレータ使用）

氷サイズ：約 W45×D40×H73 (mm)  
1個質量：約 100g  
ワンサイクル：48個 約 4.8kg  
製氷時間：約 4時間 除氷時間：約 15分

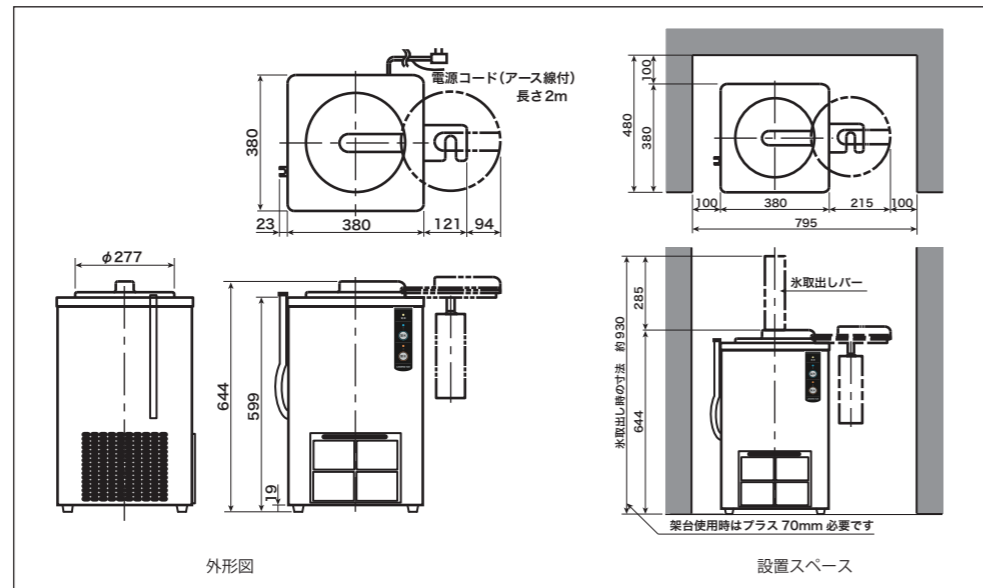
## ●リング氷

氷サイズ：約 250φ×H250 厚み 45~(mm)  
ワンサイクル：1個 約 6kg  
製氷時間：約 4時間 除氷時間：約 15分

※氷の質量は室温・水温によって異なります。

- 外形寸法 幅 380×奥行 380×高さ 644mm  
蓋用ステージ取付の場合：トータル寸法：幅 595mm

- 製品質量 30kg
- 電源 単相 100V(50/60Hz) 0.38kVA(3.8A)
- 消費電力(50/60Hz) 178w/234w
- 製氷能力(50/60Hz) 約 6.0kg/7kg
- ・使用条件：室温 25℃ 水温 15℃ 製氷時間 4.0時間
- ・時間設定：3.5/4.0/4.5時間 可
- ワンサイクルの製氷水量 約 12ℓ



## ●製造元

**OXEN**  
オキセン株式会社

〒468-0056  
名古屋市天白区島田1丁目1402  
☎052-838-7672

# OXEN LEGEND ICE MACHINE

## 取扱説明書

型式 NL-6A

このたびは、オキセン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店」など記入を確かめ、大切に保管してください。

# 安全上のご注意 必ずお守りください。

ここに示した注意事項は、人への危害、財産の損害を防止するため重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

- 誤って使用したときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



### 警告

「死亡や重傷を負う恐れがある内容」です。



してはいけない内容です。



### 注意

「障害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容」です。



実行しなくてはいけない内容です。



### 警告

- 絶対に分解したり、修理、改造をしない



火災・感電・けがの原因となります。  
●修理はお買い上げの販売店または、オキセン株式会社へご相談ください。

分解禁止

- 電源コード、電源プラグを破損するようなことはしない



痛んだまま使用すると、感電、ショート、火災の原因となります。  
●コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

- 電源プラグのホコリなどは定期的に拭き取る



電源プラグにホコリなどがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。  
●電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

- 電源プラグや分電盤のブレーカは濡れ手で抜き差し、切/入しない



感電の恐れがあります。

濡れ手禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流 100V 以外での使用はしない



たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。  
専用電源を使用してください。

専用電源

- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカを切る



感電やけがをすることがあります。

電源プラグを抜く

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

- 製品に直接水をかけない



ショート、感電、さび、故障の原因になります。

湿気禁止

- ガスが漏れていたら、ガスの元栓を閉めて換気する



ガス漏れ状態で電源プラグを抜くと火花により引火爆発します。

ガス栓閉

- アース工事を行う  
アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないこと



アースが不完全な場合、感電の原因になります。  
電気工事業者によるD種設置工事が必要です。

アース工事

# 安全上のご注意 必ずお守りください。

## 注意

### ■屋外に設置しない

雨水がかかる場所で使用すると漏電、感電の原因となります。  
屋外禁止

### ■風通しが良い場所に設置

製品から廃熱が出ますので風通しが良い場所に設置してください。廃熱で能力が出ない場合があります。

### ■電源コードを引っ張ってプラグを抜かない

プラグを持って抜かないとコードが痛みショートや発火の原因となります。  
禁止

### ■長時間使用しない時は、電源プラグを抜く

絶縁劣化やほこりにより、感電や漏電の原因になります。

### ■運転スイッチを押すときは必ず蓋をする

蓋をしないと回転物によりケガをするおそれがあります。

### ■製氷運転中は蓋を開けない

製氷運転中に蓋を開けると、回転物により本体・部品の破損やケガをするおそれがあります。

### ■氷取出し時は、氷が落下しないよう容器に取り出す

一回の氷の質量は約6kgあります。落とすとケガをするおそれがあります。また、氷で手を切るおそれがあります。

### ■氷が落ちた時は、すぐに氷を片付ける

落ちた氷を踏みつけて、ケガをするおそれがあります。  
氷除去

### ■部品は確実に取り付ける

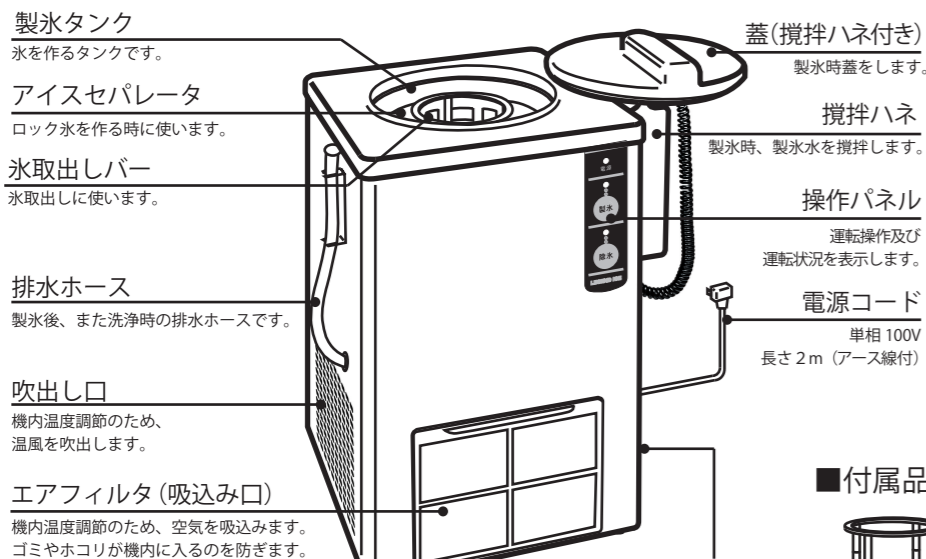
落下により、ケガをするおそれがあります。

### ■お手入れの際は、ゴム手袋を使用する

板金や本体の突起などでケガをするおそれがあります。

## 各部の名称と使い方

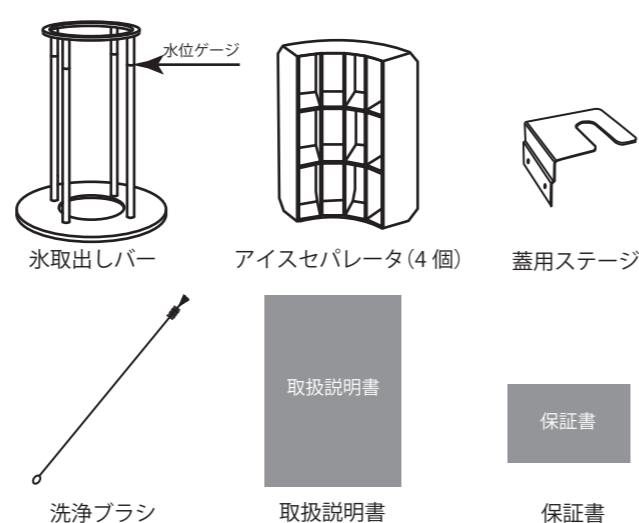
### ■本体各部の名称



### ■操作パネル



### ■付属品



### ■製氷時間の設定

出荷時の製氷時間設定は4時間です。製氷時間は季節(製氷環境)に合わせて設定してください。

#### 《設定方法》

1. 製氷時に除氷ボタンを長押し(2秒以上)するとランプが点滅します。除氷ボタンを押しながら、製氷ボタンを押すと点滅ランプが切り替わります。
2. 希望色のランプが点滅した時、除氷ボタンから手を離すと設定が完了します。

表 1

点滅ランプ	設定時間	製氷環境
電源ランプ(緑)	4時間 30分	夏 室温 30℃/ 水温 20℃
製氷ランプ(青)	4時間	春秋 室温 25℃/ 水温 15℃
除氷ランプ(橙)	3時間 30分	冬 室温 15℃/ 水温 15℃

## 設置時の確認

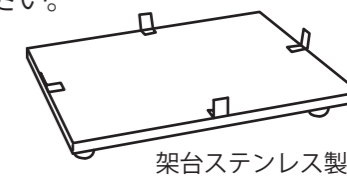
- 使用周囲温度は+5℃～+30℃の範囲でご使用ください。周囲温度が30℃を超える場合は換気扇などで換気してください。
- 風通しが良い場所に設置してください。
- 本体の吸込み口や吹き出し口をふさがないでください。本体の前後左右、10cm程度空けてください。
- 本体上部は、氷が引き出せる高さ(約285mm)を確保してください。

- 電源は専用コンセントを使用してください。
- 運転時、運転音が出ますので、問題ない場所に設置してください。
- 水漏れしても問題の無い場所に設置してください。排水位置を確認してください。

## 設置のしかた

- 本体の梱包を取り外し、付属品を確認してください。
- 蓋用ステージを取り付けてください。(左、右、後ろのいずれか。)
- 必ず、設置後約2時間経過した後運転してください。(初回のみ)

- カウンター下など、高さが確保できない場合は、オプションでキャスター付き架台を準備しています。お気軽にご相談ください。



## 運転をする前に

- 運転をする前に、必ず各箇所の洗浄を行ってください。
  - ・洗浄箇所: 製氷タンク・氷取出しバー・アイスセパレーター・攪拌ハネ
  - ・洗浄方法: 中性洗剤ときれいなスポンジで洗浄し十分に洗剤が残らないよう、洗い流してください。

- 製氷水は、水道水か市販のペットボトルの水を使用してください。
- 製氷時間を設定してください。製氷時間は、季節(製氷環境)に合わせて設定してください。(別表1)

## 運転のしかた

1. 電源コードをコンセントに差し込む 運転ランプ **緑** 点灯

### リング氷の場合

2. 氷取出しバーを製氷タンクにセットする
3. 氷取出しバーの水位ゲージまで水を入れ蓋をする

### ロック氷の場合

2. 氷取出しバーを製氷タンクにセットする
3. アイスセパレーターをセットしアイスセパレーター上面まで水を入れ、蓋をする

4. 製氷開始 製氷ボタンを押す 製氷ランプ **青** 点灯
5. 製氷完了 除氷ランプ **橙** 点灯
6. 除氷完了 除氷ランプ消灯
7. 除氷が完了したら、氷取出しバーを上引き上げ氷を取出す

- 使用環境によっては、氷が白濁する可能性があります。
- 使用環境によっては、氷にクラックが入る場合があります。また、氷の外側に白い線状が出来る場合もあります。
- リング氷の上部に白濁氷が出来ます。アイスピック等で取り除いてご使用ください。